

タイトル
(企画名) お母さん大学で「怒る」をテーマにカードゲームを作りたい
ヒットさせておうち時間を増やしたい

現状分析

コロナ禍でおうち時間
増える
わが家は意外におうち
時間が嬉しい
おうち時間がつらい人
が減ってほしい

コンセプト

作っていて楽しい(怒りのシチュエーション
は無限)
怒りのコントロールへつなげれるツールに
家で親子で盛り上げてほしい

考えられる結果

ハハコムルームで企画
会議
子どももzoomに参加
して意見を言ってもら
いたい

アクションプラン

お母さん達で企画会議(会議参加者は商品にクレジットされる権利を獲得)

第1回 どんなゲームにするか雑談会

気軽に参加してもらって、ゲームの形を整えたい

第2回 試作品をみてみよう

お母さん、子供の意見を宿題でまとめてもらって意見交換したい

第3回 デザイン会議をしてみよう

絵心ある人でデザイン案を出し、後はチームとして作業できれば

第4回 できあがった試作品をプレーしてみよう

YouTubeでの商品レビューみたいにやってもらったり、プレーした感
想を聞いて最終的にフィードバック

第5回 完成! 販路を探ろう会議

春秋のゲームマーケットへ出展、置いてくれるお店や子育て支援セン
ター等を探そう

予備

ボードゲーム(カードゲーム)のアイデアに
は著作権は存在しない
言葉やイラストには著作権がある

参考

50セット25,000~45,000(カード枚数12~36枚)

※箱、説明書込み

カードゲーム印刷可能業者

萬印堂、@グラフィック

スケジュール

作成期間1年程度?

最終目標

様々なお母さんたち(外)と、そしてそれぞれの家族(内)とコミュニケーション